



HPVワクチン事業における長野県の現状と問題点

信州大学 SHINSHU UNIVERSITY
 医学部附属病院遺伝子医療研究センター
 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科
 中村 勝哉

COI 開示

筆頭発表者名: 中村勝哉
 所属(機関(企業含む)・教室/診療科)・職名:
 信州大学医学部附属病院遺伝子医療研究センター・講師

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などとして、

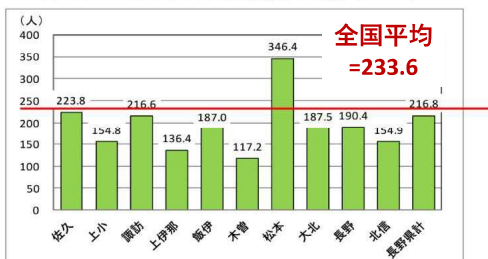
- ①顧問: なし
- ②株保有・利益: なし
- ③特許使用料: なし
- ④講演料: なし
- ⑤原稿料: なし
- ⑥受託研究・共同研究費: なし
- ⑦奨学寄付金: なし
- ⑧寄付講座所属: なし
- ⑨贈答品などの報酬: なし

長野県の保健医療体制

人口 210万人
 10の保健医療圏
 2つの本事業の拠点病院



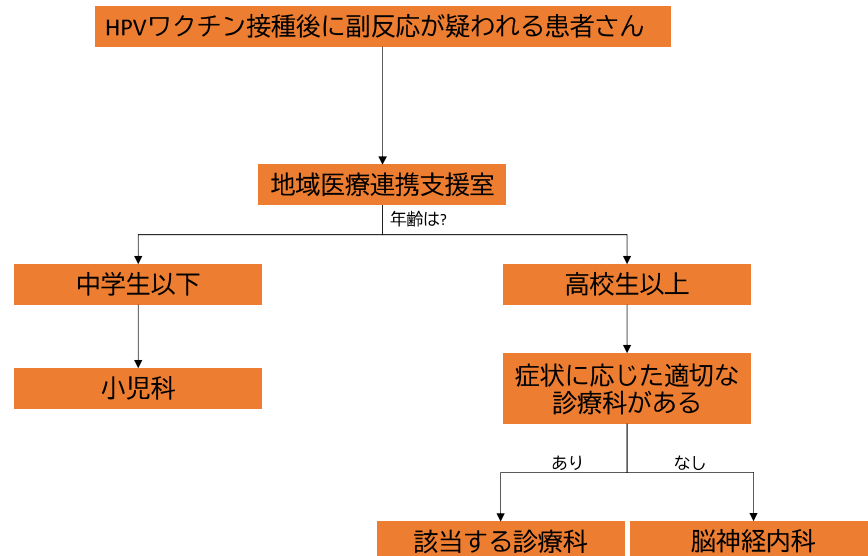
図 人口 10 万人当たり医療施設従事医師数 (2014 年)



出典:長野県毎月人口異動調査、厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」より作成

長野県保健医療総合計画別冊より

信州大学におけるHPVワクチン接種後相談支援体制



信州大学におけるHPVワクチン接種後相談支援体制

HPVワクチン接種後に副反応が疑われる患者さん

- covid19ワクチン後副反応
- covid19後遺症
- 原因がはっきりしない心身の異常

地域医療連携支援室

年齢は?

中学生以下

高校生以上

小児科

症状に応じた適切な診療科がある

あり

なし

該当する診療科

脳神経内科

診療科間の連携

全診療科が協力したCovid19対応
准講会

- 准教授・講師を構成員とする
- 診療部門・教育部門・厚生部門からなる
- カンファレンスマップ、診断困難症例の症例検討会



教養セミナー（小平奈緒さん講演会）



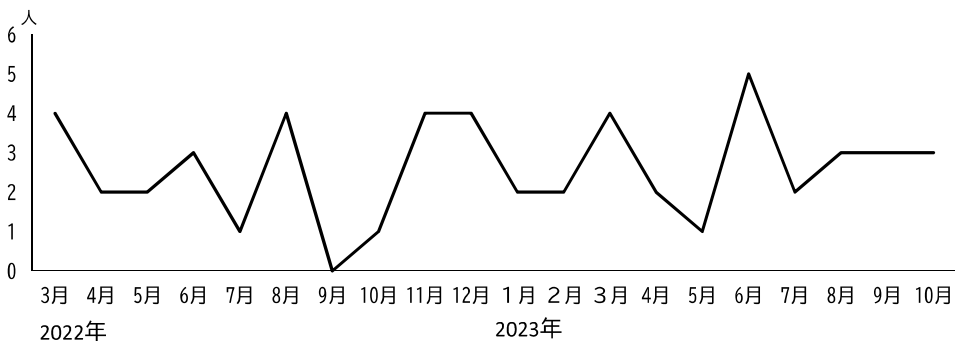
懇親ソフトボール大会

診療実績

期間 : 2022年3月～2023年10月（20ヶ月）

新規患者数 : 10人

再診患者数 : のべ52人



診療方針

診療情報の収集
解釈モデルの理解



器質的疾患の
可能性



機能性障害の
可能性

- ✓ 既往歴
- ✓ 生活歴
- ✓ 発達歴
- ✓ 学校の様子（部活、好きな教科）
- ✓ 兄弟・親子の関係
- ✓ 母のサポート

- ✓ 身体所見
- ✓ 各種検査
- ✓ 専門診療科診察

- ✓ 特徴的な身体所見の有無を積極的に検討

- ✓ HPVワクチンの副反応と断定出来ない例が多い
- ✓ 必要に応じて専門診療科と連携
- ✓ （希望に応じて）継続した支援

まとめ

- ✓長野県（信州大学医学部附属病院）の現状を報告
- ✓新規患者は約1名/月
- ✓施設間・診療科間の連携は良好
- ✓器質性疾患を見逃さない
- ✓相談を契機に、希少疾患が診断されることもある
- ✓機能性神経障害への対応を参照とした初期対応
- ✓ご家族（特に母）の支援